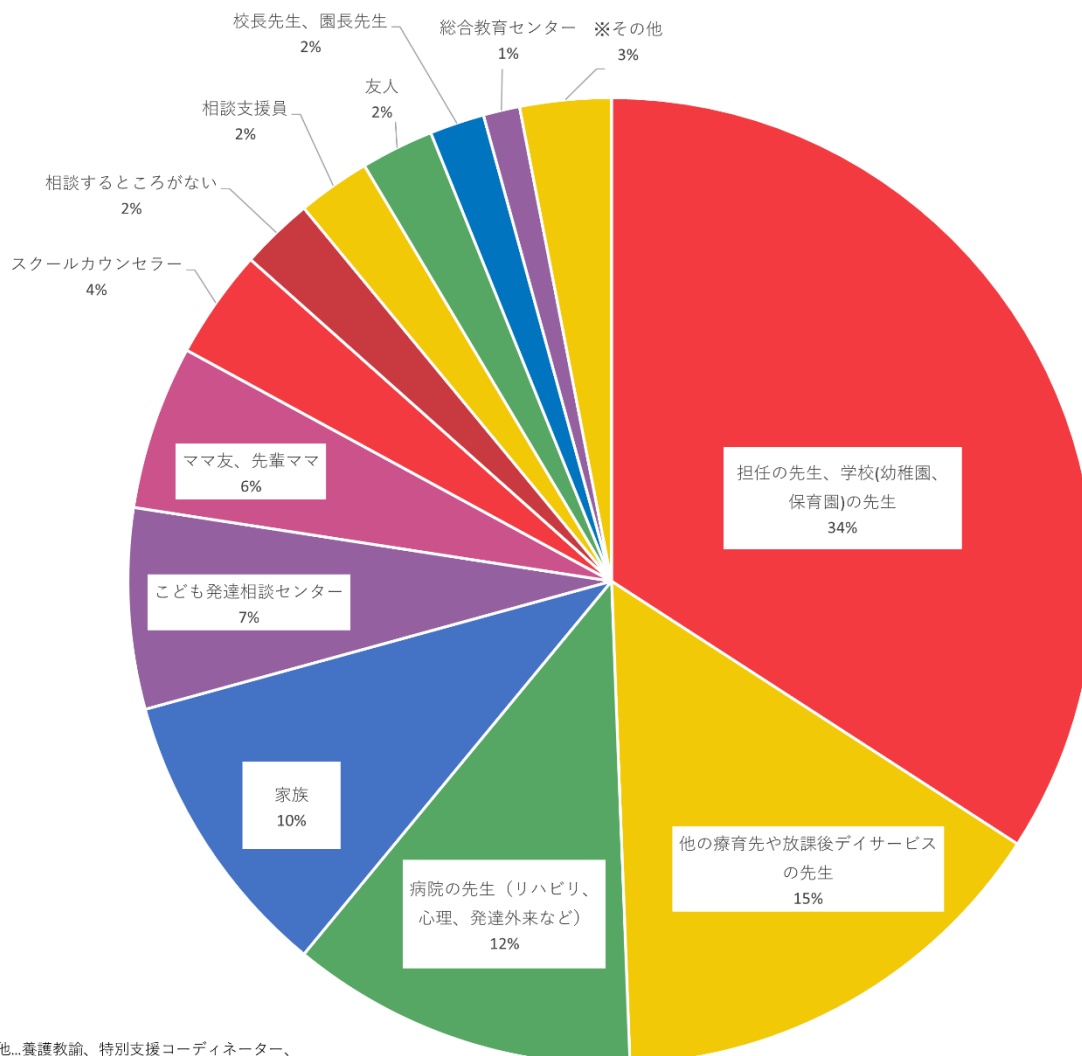


## Q1 学校で困ったことがあったとき、誰に相談しますか？（複数回答）



※その他...養護教諭、特別支援コーディネーター、子どもと親のサポートセンター、家庭相談所、以前お世話になった機関

## Q2 学校生活で困っていることはありますか？

(くーおん)

- コロナで学校の見学に行けず様子が分かりにくい。
- 自分がされて嫌な事に対して嫌と言えない。SOS を発信できない。困っていることを言い出しにくい。
- 2年生が放置状態になる事が多い。
- 一人の世界に入って急にツボに入ったように笑う事。
- 集団が苦手な音に敏感。
- 下校時に寄り道してしまう事。
- 書く事が苦手なので通常級にも支援員がいてくれたら、もう少し学校生活もやりやすいのかなと思う。
- 困ることもありますが、日々担任の先生とやり取りをしています。
- 人数がとても多く、十分な支援を受けられないと感じる事がある。
- 学年に2クラスしかなく、今年度は大人しい子が多いクラスでいいが、来年度のクラス替えが心配。
- 情緒級なので交流級に行くのだが、クラスの友達になじめずに困っている。
- 友達とのコミュニケーション不足。

- ・人との距離感が近すぎる事を指導していたら、今度は人に迷惑をかけているのではないかということに敏感になってしまった。
- ・課題を仕上げるのに時間がかかるため、支援級にいる時間にやらせてもらったりしている。
- ・年度によっては支援級に精通していない先生が担任になる事があり、子どもが登校を嫌がることもある。良い先生が1年で移動になってしまったり、支援員が居なくなってしまう時にこの先どうなるのかと困った。
- ・時間に余裕をもって行動する事が難しい。
- ・お友達との関係。
- ・小学校が通常級だったのでまだ支援級で戸惑う事がある。
- ・部活の時間が短くてあまり運動できない。
- ・物の紛失が多い。融通が利かず、後先考えずに行動して手が回らなくなってしまう。
- ・夏休み明けや苦手な教科での登校しぶり。
- ・先輩ママの知り合いが少ないので、ちょっとした質問をできる人がいない。
- ・下校時、暗い時間の送迎。
- ・仲間外れにされてしまう事があるようで、本人も家に帰ってきてから泣いている。翌日は普通に過ごせ、他の子と仲良くしてもらっているので、児童数の多い学校で良かったと思う。
- ・不登校で困っている。
- ・現在は通常級だが、いずれ支援級に行く事になった場合、学校内に支援級がないので転校しなければならない。
- ・夕方に登校するのを担任の先生が夕方まで残って対応してくれるので、迷惑ではないか心配。
- ・書字に困難さがある事。全体の指示に従えない事。

#### (とれいる)

- ・先生と話す機会が減り、普段の様子がわからない。面談以外で話す機会がない。
- ・登校しぶり。
- ・担任が毎年変わるので、情報の引継ぎができていないか不安。
- ・できる事が増え、目を離されることが多くなってきたので小さなケガが増え、大きなケガにならないか心配。
- ・担任によっては連絡帳をあまり書いてくれないので、様子がわからない。
- ・スマホを持たせて通学しているので、知らないうちにライン交換をしていた。
- ・支援学校では作業が中心で教科の授業が少なく、授業があっても内容が浅い。教科の授業がほぼないので小中学校でできるようになった教科を忘れてしまった。
- ・もう少し行きやすい所に通学のバス停があるといい。
- ・友達が出来ない。
- ・タブレット学習のため、授業中に動画を見てしまい、度々注意されている。
- ・同年代の子との関り方。

#### (こるおれ)

- ・怒られていないのに怒られたと思って気持ちが落ち込んでしまう。できないことがあったりすると感情表現が激しくなることがある。
- ・集団生活が難しく、本人も困っている様子が見られる。
- ・お弁当の食べむらがある。
- ・活動中に疲れてしまうことが多い。
- ・もう少し先生の話聞いて欲しい。
- ・子どもが先生方に迷惑をかけている。
- ・できないことがあった時に、先生に声を掛けられないので本人は困っていると思う。

- ・おとなしく、いじめられていることがあるらしい。
- ・私語が多い。支度が遅い。
- ・行動の取り掛かりが遅い。
- ・給食、水分を取れないことが多い。

### Q3 学校生活で良かったと思う事がありますか？

(通常級)

- ・普通級の場合支援級のように細かく見てもらえるわけではないと思うが、担任の先生が簡単な個別支援計画を作成してくれ、学年が上がるたびに情報としてその年の担任の先生と共有してくれるところ。
- ・軽い発達障害があり、通常級でやっていけるか心配だったが、良くも悪くも刺激があり、いじめられることもなく小学校生活を送れて良かった。
- ・お友達がたくさんできたこと。
- ・担任の運がよく、今のところ厳しい先生に当たっていない。
- ・学校には色々な子がいるので程よい刺激を受け、様々な体験が出来ていい。
- ・担任の先生の障害に対する理解がある。
- ・集団生活で自分の役割を理解できる。
- ・登校しぶりの際に担任の先生などがすぐに対応してくれた。
- ・学習面、運動面、生活面、全てにおいて本人はクラスについていだけで精一杯で大変な事が多いと思うが、様々な良い刺激が受けられ、本人の成長に繋がっている。
- ・現在の担任の先生が子どもの気持ちに寄り添ってくれる。
- ・先生方が子どもに対する理解を深める工夫をしてくれ、配慮してくれるのがありがたい。
- ・毎年担任が変わってもどの先生も嫌な顔一つせずに対応してくれる。
- ・担任の先生が丁寧に対応してくれる。

(支援級)

- ・集団生活のできる事が少しずつ増えていく事。
- ・楽しんで毎日学校に通っている事。お兄さん、お姉さんの面倒見がよく親切にしてくれる。
- ・支援級の子は学校生活で困る事も多いので、先生と連絡帳のやり取りができ、何かあったときに速やかに対応してくれるところが良かった。
- ・交流級、支援級を柔軟に行き来させてくれるのがありがたい。
- ・支援級での日常生活に加え、通常級との行事や交流からも違う刺激が得られ、成長につながる事があるので、その点では良かったと思う。
- ・小学校に上がってから、出来る事が格段に増えた。
- ・様々な人(大人、子ども)がいてその考えや行動に触れられる。
- ・社会性が出てきた。
- ・学校の先生やクラスの友達と良好な関係で楽しく通っていること。
- ・理解ある先生に恵まれていると思う。
- ・生活リズムが整う。
- ・担任の先生に相談しやすく、困っている時に個別に対応してもらえる。
- ・個別で対応してくれる。中学に向けての対策をしてくれる。
- ・通常級の特別授業や行事と一緒に参加させてもらえる。
- ・心が成長していると感じ、少人数での学校生活を送る中で、人とのつながりを体感出来て良かった。
- ・子どものペースで様々な事にチャレンジできる。

- ・他学年とも活動出来て刺激が大きい。
- ・少人数のクラスでみんな仲良く、優しい子どもばかりで楽しく過ごせた。
- ・支援学校が支援級か迷ったが、たくさんの刺激があり、通常級との関わりもゼロではない所が良かった。
- ・交流級などで顔を覚えてくれて、ふなっこ教室で一緒に遊んだり、街中でも声をかけてくれて親としてとても嬉しかった。登下校時に通常級の子と一緒に歩いている姿を見られて嬉しい。

(特別支援学校)

- ・毎日の積み重ねでできることが増えていく。
- ・同世代の子たちとの関わり合いが出来るようになったこと。
- ・集団生活から学べることが増えた事。
- ・毎日楽しく通ってくれている事。その中で日々の成長。
- ・自立に向けて様々な事をしてくれる。
- ・全てにおいて丁寧に見てくれる。
- ・本人の特徴をとらえてサポートしてくれる事。毎日楽しそうに登校している姿をみると良かったと思う。
- ・繰り返しの積み重ねでできるようになったことが多い。お友達との活動。給食で偏食を克服した。
- ・友達がたくさんできた。
- ・学校での活動に余裕をもって行うことが出来ている。
- ・本人と似通った子が多いので、自信を持って取り組んでいる。リーダーシップを持てる機会も多い。
- ・先生の人数が多く、色々な先生が声をかけてコミュニケーションをとってくれる。
- ・トラブル発生時に親と密に連絡を取ってくれる。
- ・世界が広がり、新しい経験が出来た。
- ・集団生活等ゆっくりだが、様々な事が出来るようになってきている。
- ・中学が厳しかったので支援学校ではリラックスして過ごせている。
- ・通学が公共交通機関を使って通う練習になっている。
- ・先生や同級生との関わりがよい刺激となり、成長につながっている。
- ・良かったことが特にないのが悩み。
- ・沢山の友達と一緒に活動が出来た事。
- ・先生や友達と接する事により、社会生活が身に付き、心身ともに成長できる。
- ・学校では時期によってやる事があって、単元を2週間程度続けて行っているの、子どもなりの成長が見られる。
- ・無理のない学習課題がある。

(中学生、高校生)

- ・部活に入ったり、委員会に入ったり楽しんで学校生活が送れている事。
- ・先生たちが一緒に相談に乗ってくれる。
- ・学校行事に嫌がらずに参加できた。
- ・自らの意志で行動する事が増えた。
- ・友達が出来た事。部活に入ってやりたいことが出来た事。
- ・部活に楽しく取り組んでいる。目標となる先輩が出来たことで人間関係の成長がみられ、いろいろな面で頑張れるようになったこと。
- ・担任の先生との相性がいい。
- ・中学校からの友達が同じ高校に進んだので本人は心強く思っている様子。
- ・高校生になり成長すると、本人や周囲の子が大人になってくるので中学のようなトラブルがない。

- ・親としては高校を選択する際、温かい雰囲気でもきちんとした感じのある学校に重点を置いた。障害を持っている感じの子もクラスにいるようだが、友達同士認め合って協力している雰囲気がある。
- ・特性を理解してくれ、叱られることもなく学校生活に参加できている。
- ・友達が出来た。

(幼稚園、保育園、その他)

- ・集団生活、ルールを教えてくれた。
- ・友達の影響を受けて苦手な事にも挑戦できる。
- ・集団生活をして友達とのかかわり方がわかってきた。
- ・子どもの興味があるものを伸ばす制作やあそびをしてくれ、先生方が楽しく幼稚園に通えるようにと試行錯誤してくれる。
- ・先生や保護者の方々が子どもに暖かく接してくれる。
- ・近所にお友達、知り合いが増えた事。同世代の子たちと過ごすことで刺激を受けている。
- ・活動の「できる」「できない」よりも頑張ったことに目を向けてくれるので良かった。
- ・同い年の子どもとの関わりができるようになった。
- ・どの先生も親身に対応してくれる。
- ・家ではやらないことも幼稚園ではやると思っているようで、いい意味で使い分けができるようになったこと。
- ・毎日同じ流れの事(支度や着替えなど)がよくできるようになった。
- ・話せるお友達が増えた。
- ・言葉が増えて内容も通じやすくなり、本人も楽しそう。生活の基本(排泄、着替えなど)ができるようになって嬉しい。
- ・両親とも仕事をしているので保育園は長く見てもらえてよい。
- ・先生や友人の影響で成長した。
- ・上の子から継続して通園しているので、子どもも慣れている。
- ・同世代のお友達が多くいる環境で過ごすことで、本人の刺激になることもあると思う。
- ・園庭を開放しているので、放課後にあそべる。
- ・高い所が苦手だったがいろいろな遊具で遊べるようになった。
- ・毎日楽しく幼稚園に通ってくれている。
- ・家族以外の大人、同じ年頃の子ともと接する事が出来る。
- ・人数の少ない園で先生方が代わる代わるサポートしてくれるので安心。集団の中で刺激を受けることがたくさんあるのではないかなと思う。
- ・お友達が出来たり、集団生活、行事など様々な経験が出来て良い。

くーおん、とれいるに通っている方のアンケートをもとに作成しています。

詳しい情報は各学校のHPを参照してください。アンケートのご協力ありがとうございました。